

がん診療 センター着工

製鉄記念室蘭

室蘭市の製鉄記念室蘭病院（足永武理事長、松木高雪病院長・三百四十七床）は、リニアックやPET—CTなどを備えた「がん診療センター」の新築工事を開始した。オープンは二十六年夏を指している。

建設場所は中央診療棟南側で、建物はRC造四階建て延べ約二千五百三十平方^{メートル}。一階は放射線治療室、PET—CT検査室、RI検査室、二階には外来化学療法センターを移転しベッドを十床から二十床に拡充するほか、がん患者サロンや

相談室、整備軽食喫茶コーナーも設ける。

三階は市民講座等を行える大講堂、防災備蓄品倉庫、四階は機械設備室、受水槽室、RIファイル室。